

こんにちは  
いつもお世話になっております

# 三栄です

第3号

発行元

(株)三栄サービス  
東京都東村山市  
久米川町1-16-5

環境マネジメントシステム



エコアクション21認証登録  
IGES 0002394号

## ○雨が降ったら・・・

皆様のお住まいの自治体では、『雨の日には資源を出さないで下さい』というルールがあると思いませんか。とは言え、雨でも出ているところがありますから、資源回収に出動しなくてはなりません。実際のところ、回収量は通常の半分程度です。・・・

では、雨の日には資源を出されると何が問題なのでしょう？

一番問題なのは**古布(ボロ)**です。濡れるとカビが生えやすくなったりと、臭いが発生し、古繊維問屋さんに持ち込めなくなります。ビニールで何重にも入れて出されても、外側に付いた水滴が他の古布に浸み込んでしまう場合があります。**古布は、雨の日には絶対に出不さないようお願いします。**

一方、**古紙は多少の雨でも回収可能です。**濡れると重くなり、正確な目方が出なくなりますが、リサイクル出来なくなることはありません。

(但し、ひどく濡れているものや、日焼けして品質の落ちたものは、製紙原料としてお引き取り出来ない場合があります。) 回収の雨天決行・延期は、当日の朝、天候を見てご相談頂ければと思いますのでご一報下さい。

## ◇古新聞は、トイレットペーパーになる???

二〇年前位まで、回収の主流だったチリ紙交換、あのイメージで、古新聞はトイレットペーパーの原料になっていと思われている方も少なくないのではないのでしょうか？

トイレットペーパーやティッシュペーパーなどの家庭紙(かていし)の原料になっている古紙は、業界用語で上物(うわもの)と呼ばれる白っぽい古紙がメインです。

発生量の多い新聞、雑誌・雑紙(業界用語でゴタと言います)、段ボールの三品のことを裾物(すそもの)

と呼ぶのに対し、発生元が限られていて量は少ないが、まとまって出てくる上質の紙のことを上物(うわもの)と呼んでいます。この上物には、たくさん種類がありますが、当社では、牛乳パック、釜入模造(一品もの)の上質な白い紙)、上見当(白い紙・再生紙は含まない)、込頁(白っぽい紙で再生紙も可。シュレツダー古紙も含む)、色上平板(色つきの上質紙)の五品に分類しています。

当社が加盟する東多摩再資源化事業協同組合で販売しているトイレットペーパー『ブーメラン』も、この地域の官公庁や事業所などから回収されたオフィス古紙(上見当・込頁)を原料としています。



では、先ほどご説明した裾物三品(新聞・雑誌・段ボール)は?という、一般的には、新聞は新聞用紙、雑誌・雑紙は、ボール紙や段ボールの中の芯、段ボールは段ボール原紙に再生されることが多いようです。当社の場合、白板紙と呼ばれる紙を作る製紙メーカーに多く納入して、建築資材や包装用資材、段ボール原紙に再利用されています。

## ◇紛らわしいスチール缶に注意

最近、アルミ缶のように柔らかく、同銘柄のアルミ缶のものと見た目

も区別がつかず、きづかいスチール缶が販売されています。リサイクルマークを確認の上、分別をして頂きます。簡単にスチール缶を分別出来ます。



同じ銘柄の発泡酒の缶ですが、左がアルミ缶、右がスチール缶です。

## ◇ホームページ出来ました。

アドレスは、<http://3a-s.jp>です。是非ご覧下さい。

## ●●社員の紹介●●

取締役部長  
紺野 琢生  
☆妻一人 娘一人の  
三人家族  
★東村山出身です。



部長の紺野です。よそ行きの写真ですが、普段はちゃんと作業着を着て店番をしたり、見積りや分別の相談、運行管理や書類作成をしています。宜しくお願いします。



三栄サービス



11月は東村山市、所沢市、12月は東久留米市の集団回収の月となります。期日までに実績報告書を各市へ提出をお願いします。